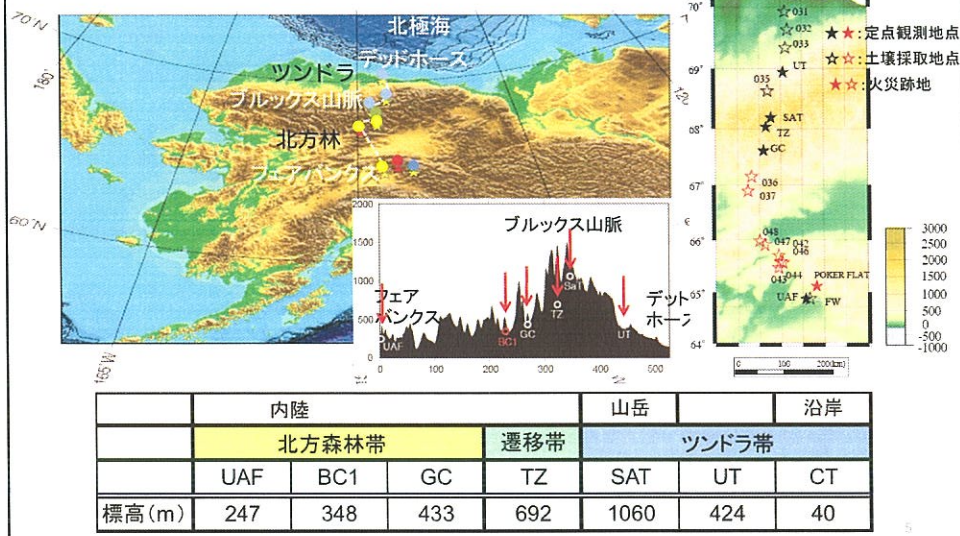


研究サイト: アラスカ南北縦断トランセクト

南北約700kmの間に多様な生態系・気候帯が存在
 北部: フェアバンクスより北極海沿岸デッドホースの区間:
 北方森林帯、遷移帯、山岳ツンドラ、ツンドラが分布
 →北極圏広域に応用できる基礎情報の取得が可能

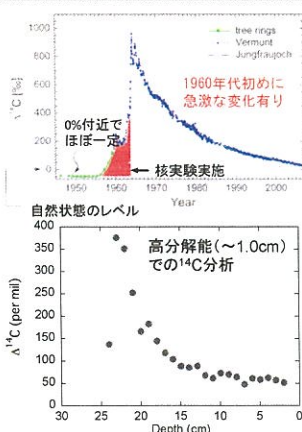


サブテーマ1 土壌有機炭素蓄積・分解の実態把握とそのメカニズムの解明 (内田・国立環境研究所)

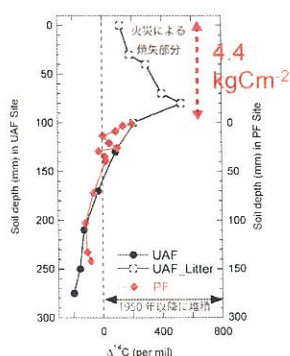
^{14}C (半減期半減期5730年):

近過去60年、および半減期5730年を利用した数百年～数千年スケールの平均滞留時間と土壌への炭素供給量の推定が可能

←モデルへの強力なパラメーター提供



▼火災跡地土壌試料を用いた消失量の試算



加速器質量分析計(AMS、国環研)

